

《はじめての作詩》連続講座

「冬」の詩をかいてみませんか？

第1回目：原稿用紙の書き方、詩の書き方、名詩の紹介などの講義

第2回目：詩を書いてきていただき、発表・講評

テーマは「冬」でも「自由なテーマ」でもかまいません。

字数は400字詰め原稿用紙1枚程度

昨年、好評だった「詩の連続講座」を開催します。

詩を書いたことがない方も大歓迎です。

お気軽な気持ちでご参加ください。

和やかな、楽しいひとときを一緒に過ごしましょう。



日時 第1回目 2月4日(日)午後2時～3時(講義)

第2回目 2月18日(日)午後2時～3時30分(発表)

対象 中学生以上 **定員** 6名

場所 高井戸図書館 2階多目的ホール

申込 1月21日(日)から電話か直接高井戸図書館で受付

電話 03-3290-3456

講師紹介 林 佐知子

作家 清川 妙氏から「心を伝える手紙」について学び、童謡詩人のもり・けん氏に「童謡詩」について教える。著書に、ジュニアポエムシリーズ(銀の鈴社)、「きょうという日」「天にまっすぐ」「春はどどど」「この空につながる」「空の日」など、多数。中学2年道徳教科書(光村図書)に「いのちの音」掲載。入試問題等にも詩が使われる。2023年10月に6冊目の詩集「いのちの音」を出版。